



『私とスポーツ・スポーツ協会に望むもの』

青山商事株式会社 代表取締役社長
青山 理



当社は1964年の創業以来、スーツを中心とするビジネスウェア販売を軸に事業活動を展開しています。“働く人のために働く”のスローガンのもと、業界のリーディングカンパニーとしてこれからも働く人を応援します。近年の健康志向の高まりやアスレジャーといったファッショントレンドなどを背景に、動きやすい衣料への需要が増加しています。ビジネスウェアも同様に、「動作性」が商品開発の主要テーマの一つとなっています。当社では、このようなスポーツミックスの潮流に対応するため、これまで培ったモノづくりのノウハウを活かした先進的な機能性ビジネスウェアの開発に加え、デサント・ミズノといったスポーツメーカーとスーツやシャツを共同企画するなど、他社との協業も積極的に行っており、これらの商品は若年層を中心に大きな反響を呼んでいます。衣料品における“ビジネス”と“スポーツ”という相反する分野の融合は、今後も拡大していくと見ています。

また、スポーツ振興として日本代表選手団で3団体、プロ野球で5チーム、プロサッカーで2チームに公式スーツを提供しており、「サンフレッチェ広島」の公式スーツも当社が手掛けています。昨年のワールドカップで大きな話題となったラグビー日本代表選手団には2010年からスーツを提供しており、記念すべき今大会の成功に微力ながら貢献できたことを嬉しく思います。

前回の東京オリンピック開催年と同年に創業した当社としては、今年の東京2020の開催にはささやかなご縁を感じるとともに、スポーツに対する注目度はこれまで以上に高まると考えています。福山市スポーツ協会におかれましては、体力向上並びに競技力向上はもちろんのこと、スポーツを通じて活力に満ちた健康な社会の実現に向けて、より一層ご尽力いただきますようよろしくお願い致します。

最後に、福山市スポーツ協会のますますのご発展を心より祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

第39回ふくやまマラソン開催中止について

2020年(令和2年)3月15日(日曜日)に開催を予定していた「第39回ふくやまマラソン」は、国内で新型コロナウィルスの感染が広がっている現状を受け、市民の皆さん、ランナー及びご協力いただくボランティアの皆さんの安心・安全を最優先とし、やむなく中止の判断に至りました。





第71回ふくやまスポーツ祭

成績一覧(学区対抗の部)

2019年(令和元年)9月22日(日)〔開催場所〕福山市竹ヶ端運動公園ほか

実施競技	実 施 場 所	参 加 チ ム 数	大 会 結 果		
			優 勝	準優勝	第 3 位
ソフトバレー・ボール(31学区47チーム:318人+競技役員24人=342人)					
混成の部	福山市体育館	19	今津	津之郷	幕山
フリーの部		9	水呑	深津	手城
女子の部		16	緑丘	津之郷	千田
小学生の部	小学生は2学区3チーム	3	緑丘	多治米B	多治米A
軟式野球(4学区:79人+競技役員50人=129人)					
一 般	竹ヶ端運動公園野球場	4	水呑	千田	鞆
陸上競技(15学区:386人+競技役員37人=423人)					
	竹ヶ端運動公園陸上競技場	15	御野	神村	水呑
ソフトボール		雨天の為、中止			
フットベースボール					
ゲートボール					
グラウンド・ゴルフ					
総合順位	優 勝:水呑学区 第2位:千田学区 第3位:津之郷学区 第4位:今津学区 第5位:神村学区 第6位:深津学区				

※ 大会役員・少年野球・弓道は学区でないので記載していません。



陸上競技



ソフトバレー・ボール



軟式野球



弓道

競技団体の活動紹介

福山市少林寺拳法協会

会長 小林 史明

少林寺拳法は、1947年（昭和22年）に日本で創始された武道です。少林寺拳法は単に技術を磨くことを目的としているのではなく、「人づくりの行」であり、少林寺拳法の技術を磨く一方で精神面も鍛え、正義感と勇気と慈悲心を持った本当に強い人間を育てることを目的としています。また、健康増進も目的の一つであり、老若男女それぞれにあった修練方法で少林寺拳法を学んでいます。

福山市少林寺拳法協会は、地域内支部間の融和、互助、親睦を図るとともに、スポーツ教育を通じて青少年の健全育成に寄与することを目的とし、1997年（平成9年）に設立しました。

現在福山市には、福山東・福山西・福山南・神辺・新市といった5つの修練道場があり、就学前の子どもたちから高齢の方まで、幅広い層が集まり、日々楽しく修練を行っています。

また、少林寺拳法の修練の成果を発揮する場として、広島県大会が開催されています。成績優秀者は全国大会へ出場することができます。2019年は福山市から21名が全国大会に出場し、入賞者がいるなど健闘しました。



2019年第42回広島県大会の状況



2019年全国大会出場拳士の福山市長への表敬訪問

福山市ゴルフ協会

会長 豊田 國弘

福山市ゴルフ協会は1994年（平成6年）6月18日に広島県ゴルフ協会が設立されたのを機に、同年10月4日、市内のアマチュアゴルファーの技術の向上とゴルフの普及・振興に寄与することを目的に設立しました。

現在は福山、新市、神辺、駅家の4支部で構成し、競技大会の実施や県民体育大会への選手派遣等の事業を展開しています。各支部主管の「福山市長杯 福山市民ゴルフ大会」は、市内在住者または市内在勤者を対象に松永カントリークラブ・福山カントリークラブ・新市クラシックゴルフクラブで毎年実施し、スポーツとしてのゴルフを市民の皆さんに広く普及するとともに、市民ゴルファーの交流と健康保持増進も図っています。

ゴルフ競技は前回のリオ五輪で112年ぶりに復活し、東京オリンピックでも実施されます。世界のトッププロが集結し、注目度も高まるため、更なるゴルフの普及・振興に取組んでまいります。



第44回広島県民体育大会ゴルフ競技（決勝大会）
団体戦女子の部3位入賞

ふくやま「体育の日」まつり

2019年10月14日(月)の体育の日に「福山市民がスポーツに親しみ、楽しむことができる一日を」をテーマに、福山市スポーツ協会が主催し、緑町公園とローズアリーナでふくやま「体育の日」まつりが開催されました。

よしお兄さん親子体操

ローズアリーナでは、NHKテレビ「お母さんといっしょ」の番組でおなじみの体操のお兄さんだったよしお兄さんの上手なリードで、子どもと保護者(お母さん多数)が一体になって曲に合わせ、振り付けをした親子体操。曲は、「おべんとばこのうた」「ばすにのって」「ひこうきじょうしょう」「しゅりけんにんじゃ」などでした。

子どもとお母さんたちは、よしお兄さんのテンポにのって手を上げたり、腕をまわしたり、かけ声をかけ合ったりしながら、楽しんでいました。

子どもの気持ちが高ぶるのが伝わってきました。楽しかった45分間の親子体操でした。



緑町公園でのイベント



①ジップライン

100メートルの空中散歩。なんとローズアリーナ2階から緑町公園を横断。気分は最高!



②ボルダリング&スラックライン

子どもの時期が一番重要とされるバランス感覚。この2種目は間違いなくバランススポーツの代表!



③SUP体験

今、大人気のSUP。ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進んでいく新感覚のアクティビティ!



エフピコアリーナふくやま(福山市総合体育館) オープン

主な開催イベントを紹介します。

- 1月13日(月):(公財)福山市スポーツ協会加盟団体、理事を対象に見学会を開催



- 2月22日(土)~24日(月):2019-20V.LEAGUE ファイナルステージ
男子決勝進出チーム及び3~5位決定戦
ジェイテクト、JT広島、サントリー、堺

- 3月1日(日):(公財)福山市体育協会創立100周年記念事業 モニュメント除幕式



備後の「まち」と「ひと」とともに未来へー。

**Protect
BRAIN!**

頭を守って、
安全に競技を楽しもう!



■診療科目

- 脳神経外科 ●脳神経内科 ●脊椎脊髄外科 ●循環器内科
- 外科 ●整形外科 ●救急科 ●放射線科 ●麻酔科(佐藤倫由)
- リハビリテーション科 ●内科 ●形成外科 ●小児神経科
- 泌尿器科(紹介のみ) ●皮膚科(入院のみ)
- 歯科(紹介・入院のみ)

■救急告示病院／二次救急病院／24時間体制

● SHOUWAKAI
社会医療法人 祥和会

● 脳神経センター大田記念病院

福山市沖野上町 3-6-28 ☎ 720-0825
☎084-931-8650 [病院代表]

社会医療法人祥和会／脳神経センター大田記念病院・明神館クリニック・沖野上クリニック・虹の会訪問看護ステーション・在宅サービス虹の会 <https://otahp.jp/>

第74回国民体育大会・第19回全国障害者スポーツ大会出場者

国民体育大会 冬季大会 (平成31年1月30日~2月3日 2月14日~2月17日 北海道)

○アイスホッケー／監督：豊原民紀 選手：谷本 翔

○スキー／総監督：藤井宣文



国民体育大会 (令和元年9月7日~9月17日 福井県等)

○水泳(競泳)／選手：松浦 詩・西田拓郎・今井夏希

○水泳(飛込)／監督：内藤直樹 選手：森淵茉莉愛・竹谷 隆・後藤啓佑・高田蒼衣

○体操／選手：坂居龍幸



国民体育大会 (令和元年9月28日~10月8日 茨城県)

○陸上／選手：松尾隆雅・石谷心路・本多佑莉・清水鈴奈・岡田麻奈 ○テニス／監督：武田守弘 選手：松井志乃

○バレーボール／監督：山口聖史 選手：藤井颯一朗 ○セーリング／選手：濱田華帆

○ウエイトリフティング／監督：松井雅和 選手：高盛大輔・中村亮介・中山大一・棄田涼佑

○軟式野球／監督兼選手：浦瀬彰太 選手：西山直毅・西田 昇・井野川貴大・石田勇馬・矢野 勇・中谷好強
濱垣忠士・永原辰典・徳永和生・土肥耕陽・西田 晟・辻駒祐太・妻鹿 聖・水戸川太一

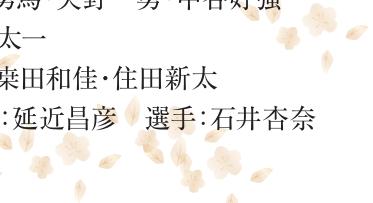
○フェンシング／監督兼選手：西尾亮介 選手：谷本静哉 ○ソフトボール／選手：棄田和佳・住田新太

○弓道／選手：片山真由子・大野 梢・井上亜紀子 ○スポーツクライミング／監督：延近昌彦 選手：石井杏奈

○クレー射撃／監督兼選手：高杉清志 選手：藤井則行

○ボウリング／監督：高橋忠夫・石井浩次 選手：石本美来・門田裕美・井上巧眞

○ゴルフ／選手：安保寿美



全国障害者スポーツ大会 (令和元年10月12日~10月14日 茨城県)

○ボウリング／コーチ：柏原誠司

○フライングディスク／選手：上田秀一



壮行式(福山市役所1F) 2019年(令和元年)10月



編集後記

公益財団法人福山市スポーツ協会が設立され、1年が過ぎようとしています。運営も軌道に乗り、これから新たな歴史を作るべく進んでいます。また、3月には福山市総合体育館も完成し、福山市のスポーツ振興が更に充実した環境となりました。

今年の7月には「東京2020オリンピック」が開催されます。我々、スポーツ関係者も心待ちにしておりました。こういったスポーツのビッグイベントを契機に、福山市でもスポーツ環境が更に充実し、市民の心身が健康で豊かな生活につながるようなスポーツの活動を後押ししていきたいと思います。そういう活動を「スポ協ふくやま」を通じて、これからも発信していくので引き続きよろしくお願いします。

企画広報委員：石橋 勇

■広報誌／スポ協ふくやまVol.29 2020年(令和2年)3月23日発行

■発行／公益財団法人福山市スポーツ協会 〒720-0804 福山市緑町2番2号 福山市緑町公園屋内競技場内
TEL(084)927-9910 FAX(084)927-9913
E-mail : rosearena@city.fukuyama.hiroshima.jp